

第110号 2020年(令和2年)2月10日 発行

第一一〇号

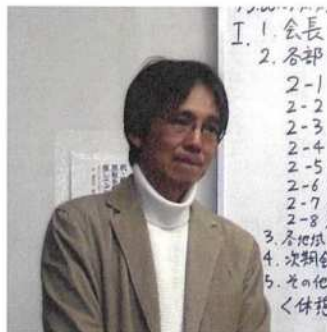
発行 全国通信三田会 会報は正会員の情報紙です。
\*年会費 2千円
\*郵便振替番号 00120-2-18806
\*複数年度お支払いの意向をお持ちの方も会計処理できるようにしました。
\*会への連絡は8面の連絡先へ



全国通信三田会報

建物からみる三田キャンパスの歴史

安藤広道教授 記念講演会 2019年全国通信三田会秋期幹事会



講演する安藤広道文学部教授

目ので眺めた建物を... 設計に何かしら影響を及ぼす。キャンパス内にもいっそう愛着を感じることができた。

三田演説館、一番新しい建物は二〇一一年竣工の南校舎です。建物は、多くの場合、それ以前の建物を含む一帯の景観を考慮して設計され、完成すれば、今度はその後の建物の設計に何かしら影響を及ぼす。キャンパス内にもいっそう愛着を感じることができた。



三田演説館



旧図書館

その一つが旧図書館です。一九二六年竣工の塾監局以降の現在残っている建物は、すべてコンクリート造です。

旧図書館は、ヨーロッパの大学に倣ったゴシック様式風のデザインが特徴です。塾監局は、ゴシック様式の要素を随所に残しつつも、地震に強いコンクリート造であることを強調するように黄色タイルの外装になりました。現在のキャンパス内の建物の諸特徴を観察すると、中庭を中心に黄褐色タイルを使用した建物が並び、一方で北側の東館、研究室棟は煉瓦建築の外観をもっています。また、それぞれ窓がみられるなど、いずれも旧図書館と塾監局



塾監局

との調和を考慮した設計になっていく。ただ、戦後、この流れとは異なる景観が広がっていた時期もありました。そこでは、演説館を戦後復興の象徴と位置づけ、白い壁と縦長の小さい窓をもつ中小規模の2階建て建物が立ち並んでいました。その名残が南館のテラスに移築された第二研究室です。しかし、これらの建物は、高度経済成長期の学生数の増加などの変化のなかで、次第に大規模な建物に代わっていきま。そうしたなかで、戦前から残る大規模な建物である旧図書館



第一校舎

全国通信三田会秋期幹事会は令和元年10月19日(土)15時から三田キャンパス西校舎513教室にて開催されました。
幹事会の記念講演は、文学部民族学考古学研究所の安藤広道教授をお迎えし、演題「建物からみる三田キャンパスの歴史」を拝聴しました。終始穏やかな笑顔を浮かべ、熱意を込め優しい口調の安藤教授に、参加者一同惹き込まれました。三田キャンパスの建物にもいっそう愛着を感じることができた。

三田キャンパスには一五〇年近い歴史があり、この間幾つもの建物が建てられ消えていきながら、現在のキャンパス景観が作られてきました。現存する最も古い建物は一八七五年に建てられた三田演説館、一番新しい建物は二〇一一年竣工の南校舎です。建物は、多くの場合、それ以前の建物を含む一帯の景観を考慮して設計され、完成すれば、今度はその後の建物の設計に何かしら影響を及ぼす。キャンパス内にもいっそう愛着を感じることができた。

その後、関東大震災で煉瓦建築の弱点が露呈されると、コンクリート造へと急速にシフトしていきま。一九二六年竣工の塾監局以降の現在残っている建物は、すべてコンクリート造です。

令和元年 慶應義塾戦没者追悼会に出席して
昨年(令和元年)11月16日(土)に戦没塾生の追悼会のご案内を頂き、これに出席しました。
この追悼会の実行委員の方(同期卒(昭47経)の玉川博己さん)であった関係でご案内が来たかと存じます。
塾監局前の庭園に、「丘の上の平和な日々」に征きて還らぬ人々を思ふ 小泉信三 識」と台座に彫られてある青年の裸像の脇に哀悼の花束を捧げ、戦没者のご冥福をお祈りしました。
この追悼会を積極的に推進されていた鳥居泰彦元塾長が昨年7月1日に亡くなられたので、同時に鳥

居元塾長のご冥福も祈りました。
はじめに学徒出陣して生還された96歳の神代(こうじろ)忠男さん(昭19経)の挨拶があり、当時の出陣の様子を、「学徒出陣は昭和18年のことだったが、まだ戦局は敗戦の色薄く、それほど悲壮感はなかった。結果として惨憺たるものとなった」と語られました。
次に、テノール歌手の塾員が「戦没塾員賛歌」を独唱されました。朗々と凛とした歌声で感動しました。
その後、「還らざる学友の碑」へ全員で献花し、最後に塾歌を斉唱し、40分の式典は終わりました。若

き青年、二、二二六名が戦没しましたことは、永遠に語り継がれ追悼会(昨年11回目)が続けられることと思われま。
大学で学徒戦没者追悼会を行っている大学は、慶應、早稲田、一橋、國學院、拓大、東洋大、亜細亜大、東京以外では小樽商大、香川大など。ちなみに、学徒出陣者の人数は、早稲田四五〇〇名、慶應二二〇〇名、東大一五〇〇名の順になっています。
最高学府たる東大にはキャンパスに慰霊碑すら存在しないそうです。この日も早稲田大学からの出席者がおられました。(昭47文 幸治典子・記)



「丘の上の平和な日々」に征きて還らぬ人々を思ふ 小泉信三 識」 青年像



幻の門を出る出陣塾生

令和元年 慶應義塾戦没者追悼会に出席して

2020年全国通信三田会春期幹事会のご案内
日時: 2020年5月23日(土) 13時開会
場所: アイリス愛知 TEL 052-223-3751
住所: 愛知県名古屋市中区丸の内2-5-10
最寄りの地下鉄駅(市役所または丸の内)から徒歩で約10分
幹事会: 13時~14時30分 講演会: 15時~16時15分
講師: 成田年秀氏 (トヨタ産業技術記念館主任学芸員 前副館長 塾員)
演題: 「モノづくり愛知とトヨタグループの紹介」
懇親会: 17時~19時 会費: 6,000円
愛知通信三田会創立30周年記念祝賀会を兼ねます。
24日(日)午前中、トヨタ産業技術記念館を見学予定。
連絡先: 愛知通信三田会名誉会長 伏屋重晴
Eメール: fuseyas@aqua.ocn.ne.jp

札幌通信三田会 創立50周年記念事業のご案内
創立50周年記念式典・講演会・祝賀会のご案内
日時: 令和2年7月4日(土) 14時から19時まで
場所: 札幌東急REIホテル (地下鉄南北線すすきの駅より1分)
〒064-8509 札幌市中央区南4条西5丁目1
電話: 011-531-0109
会費: 1万円を予定
講演会: 現札幌医科大学 塚本学長(塾員)
連絡先: 札幌通信三田会会長 吉田真己
Eメール: ja8jgz@outlook.jp

Table with names and numbers: 木村つる(20), 塚田武男(27), 佐藤吉男(38), 小笠原武雄(47), 小笠原和隆(33), 水口隆和(34), 竹田義男(27), 森田和男(35), 井戸康夫(38), 小西拓公(37), 北郷博(56), 濱本公(56). Includes a note: 慎んでお悔やみ申し上げます

会への連絡は下記へ
下記のようにご連絡くださるようお願いいたします。
◎会へのご意見など
事務所へは郵送のみでお願いします。緊急の用件の場合
会長へ Tel 029-875-0533
山岡方 (夜間7時~11時まで)
◎住所・姓名変更 退会 逝去者など
田沼方 Fax 03-6874-6718
(住所変更は下記塾員センターへご一報!)
https://wwwdc01.adst.keio.ac.jp/kj/jukuin/mailform.html
◎新入会申し込み、会計関係(文書で)
〒340-0003 埼玉県草加市福荷 2-5-2 大川成一方
◎「全国通信三田会報」原稿送り先
〒376-0101 群馬県みどり市大間々84-18 星野寿美方
Tel & Fax 0277-73-1529
Eメール sincere@vi.sunfield.ne.jp
次号原稿締め切り 2020年5月末日 原稿字数 800字位

本紹介
茨城通信三田会 創立50周年記念誌 三色旗とともに
生涯青春 Part IV

一〇〇ページからなる大作で、地域通信三田会の多くの会長が祝辞を述べられています。又、会員の方々の研究発表やエッセイが散りばめられていて読み応えがありました。50年の長きに亘り、会員の方々がたゆまず通信三田会を続けて来たことに敬意を表します。
その並々ならぬ継続の力が、会の発展の原動力であったと思います。編集人の見事な編集作業に目を

産経新聞「朝晴れエッセイ」(令和元年8月21日付)で、8月月間賞に輝いた茨城通信三田会の高野勇さんのエッセイを紹介します。(産経新聞の許可済み)

朝晴れエッセー 僕の「日本の一番長い日」

私は昭和13年生まれで、8月15日までは当時の国民学校生だったわけですが、子供の遊びは戦争(こ)。胸に大将の階級章をつけて、部下の兵隊たちを指揮するガキ大将でした。神社の境内が戦場でした。その日は正午過ぎたころでした。突然、校庭に全校生が整列させられました。校長先生のお話がありました。さっぱり意味が分かりません。「戦争は負けました」と、先生と上級生の号泣が響き渡りました。すぐ下校するようにと言われ帰りました。あちこちに大人たちが集まって、不安げに話合っていました。「兵隊さんは米軍に殺される」と耳にしたとき、大変なことになったと思いました。神社では兵隊たちがいつものように集まっていた。「早く、兵隊(ご)やっぺよー」今日はやんめ、おれが大将であったこと、しゃべりだめだつて!。胸の大将章を外し、竹の軍刀も壊しました。リヤカーで作った戦車の砲身も外してすべての戦後処理は終わりました。泥だらけの顔にシャクリがこみ上げ涙があふれました。そして身を隠すため家の押し入れのふとんの中にもぐり込みました。そのまま眠ってしまい、母が僕を見つけたときは、日はとっぷりと暮れていました。こうして僕の「日本の一番長い日」は終わりました。あれから74年、小さな村の竹馬の友は戦後の混乱の時代をたくましく乗り越え、今では毎年同窓会を故郷で開き強い絆で結ばれております。終戦の日がくると「僕の日本の一番長い日」がよみがえってくるので

高野勇(81) 茨城県取手市

群馬通信三田会創立50周年祝賀会

群馬通信三田会 会長 矢島聖剛

令和元年6月22日・23日、舌切雀のお宿 磯部ガーデンホテルに於いて、「群馬通信三田会創立50周年記念祝賀会」を開催。神奈川通信三田会のお心遣いにより「神奈川群馬交流会」を兼ねて実施。来賓として慶應義塾の栗生賢一郎理工学部事務次長がお越しください。神奈川はじめ、茨城・栃木・埼玉・東京・千葉・愛知・岡山・徳島・など全国各地域からの参加・総参加者35名。祝賀会では、まず「塾歌」斉唱し、会長矢島より歓迎の挨拶、続いて、全国通信三田会山岡会長並びに神奈川通信三田会吉浜会長よりお祝辞、そして乾杯を慶應義塾栗生事務次長のご発声でスタート。和やかな中、スベシャルゲストのシャンソン歌手山添恵子さん(群馬連合三田会会員)によるシャンソン御披露。会場に生のシャンソンの迫力が響きわたり、舞台から客席まで移動しながらのご披露で、参加者一同を魅了。そして、遠方からお越しくださった方々に群馬を知っていただきたく、もう1名ゲストをお願いした。群馬雑学王である群馬慶友会元会長の島崎佳宏さんによる、群馬に関するミニ講演。映像を流しながら、磯部温泉周辺の様子を楽しく説明。宴たけなわの中、一次会の締めとなり「慶應讃歌」「若き血」を、皆

さん肩を組んで高唱。栗生事務次長による「フレンドリー慶應!フレンドリー群馬!」のコールも会場を満ちし群馬一同感激。愉快な気分のまま、2次会はカラオケルームに会場を移動し、歌もお酒も話も弾んだ。翌日は貸しきりバスにて、世界遺産・国宝「富岡製糸場」見学。案内人はベテランのユーモアに富み分かり易く、世界遺産になった事等々ご説明に納得。もう一つの見学場所は群馬の名産である「こんにやくパーク」。コンニャク製造方法などパネルで紹介の展示や、多数の種類の珍しいコンニャク料理の試食など楽しんだ。見学後の昼食懇親会会場は、TV出演も多数の「登利平」にて、50周年行事最後の交流。神奈川通信三田会の吉浜会長・迫副会長はじめ神奈川の皆さん、そして全国からご参加の皆さん、参加者全員から温かいご協力いただき、事故もなく無事に実施できたことに感謝。

昨秋、10月3日に三田キャンパスで行われた、「建築プロムナード」の見学会に参加し、三田の由緒ある建築物を見て参りました。かつての幻の門・東別館跡地に、「慶應義塾ミュージアム・ commons」が立つ予定で、建設が進められています。竣工は2020年8月予定。



「磯部ガーデンホテル」にて群馬通信三田会50周年での懇親会。一面及び左の写真は「建築プロムナード」時の木村和道君撮影

第27回東海地区合同通信三田会報告

岐阜三田クラブ会長 細江篤己

昨年9月7日(土)、岐阜県大垣市(駅ビル・アスティ大垣)にて第27回東海地区合同通信三田会を開催しました。当日は35度に迫るかという厳しい残暑にも関わらず、東京からの田沼千鶴子全国通信三田会副会長、宮本武雄岐阜慶

友会長らをはじめとする、総勢23名の参加者がありました。担当の岐阜三田クラブの細江会長の開会挨拶の後、記念講演が行われました。講師は、近隣の羽島郡岐南町にある「総合在宅医療クリニック」(医療法人「か

がやき)で副院長を務めておられる土屋邦弘先生で、「在宅医療」について詳しい話をいただきました。このクリニックは全国的にもまだ少ないと思われる「在宅医療・訪問看護」を専門としている病院で、入院のストレスから解放され症状が改善した老人や、死期が延びた末期がん患者などの話が印象的

でした。また、死期が迫った患者を対象に「かがやきトラベル」と題する旅行サポートを実施し、人生最後の旅行や里帰りの手助けをしていくという話も新鮮でした。この病院の理事長である市橋先生が、デンマークなどの先進的な取り組みを参考にされたものだと、人生の最後まで生き生きと過ごすという新しい医療の在り方を追求

しておられる姿に、私たちもこれからの末期医療について考えさせられました。聴衆の多くが年配者。高齢者であったため、各自が身につまされる話であり、終了後の質疑応答でも身近な問題に関する質問が相次ぎました。短時間ではありましたが、大変有意義なひとときを過ごすことができましたと思っております。写真撮影の後、会場を、駅ビル1階の居酒屋「円相大垣」に移して懇親会を行いました。伏屋重晴全国通信三田会副会長(山岡会長代理)から、来賓挨拶があり、日吉の新しい記念館の概要などについて話していただきました。その後歓談に移り、各自の近況報告や世情について話合ったり、各地域の通信三田会の現状報告などを行ったりして親睦を深めました。最後に、次期開催地(担当)の静岡三田クラブに「東海地区合同通信三田会・三色旗」を手渡し1年後の再会を約して会を終了しました。

会長紹介

秋田通信三田会 進藤伸一 会長(昭63年文)



今回は、私が秋田慶友会在籍時からお世話になって

Q...会長が慶應義塾大学の通信課程を選んだ理由は何か? A...ひとりでいえば、卒業が最も難しい大学といわれていたからです。私は理学療法士として、現場で働くことに生きがいを感じていたので、弘前大学医療短大から教員として来てほしいという話がありました。ただし、勤めながら通信教育で「学士」をできるだけ早く取ることに

いう条件つきでした。はたして自分は教員としてやっていけるのか?もしも難しいといわれる大学を4年で卒業できたなら、やっていけるかもしれない。だめなら現場に戻ればよい、そんな思いで慶應に挑戦したのです。無事、卒業できたことは、大きな自信になりました。その後、大学院で修士号(文学)、さらに博士号(医学)を取得し、退職まで存分に仕事できたのは、すべて慶應のおかげです。

Q...慶友会時代の思い出は何か? A...とにかく最初に、レポートの書き方や科目試験、単位のとり方を教えてもらって助かりました。後に青森慶友会の会長をやったのですが、新しい会員にはこうしたことをぜひ教えましたね。それから、会員が集まるには行事があった方がいいと思いい、科目試験が地元開催のときは、必ず講演会、懇親会を企画しました。スクリーンは4年間、国立オリンピック記念青少年総合センターに宿泊しましたが、同室の人たちと話をしたり、飲みに行ったりして、本当に楽しかったですね。頑張っているみんなから、すいぶん刺激を受けました。



第27回東海地区合同通信三田会

(秋田通信三田会 幹事長 沖隆志・記)

### 第13回九州合同通信三田会 長崎大会報告 長崎通信三田会顧問 宮崎吉隆

第13回九州合同通信三田会を令和元年9月7日(土) 13時30分から、長崎カトリックセンターで開催しました。参加者全員の塾歌斉唱で開会し、本会事務局長の福田幸雄君の司会進行で行われました。

至る画家たちの作品をスクリーンに映しながら、綿密に解説されました。限られた時間の中で、西洋絵画鑑賞のしかたを学ぶよい機会であったと感謝しています。

参加者が全員で写真撮影をした後に閉会し、そのあと会場を「長崎龍宴」に移して、懇親会が開かれました。終始和やかなムードで会は進行し、有意義な時間を過ごしました。

次に来賓として、瀬戸田誠全国通信三田会副会長、中村重敏長崎三田会会長、田口慶治熊本通信三田会会長、古賀敏生福岡通信三田会会長の順で紹介されました。

瀬戸田全国通信三田会副会長から、塾の近況について報告があり、議事に入りました。地域通信三田会の活動状況が熊本・福岡・長崎の各県から報告されました。また次回九州合同通信三田会は福岡で開催されることが確認されました。

10分間の休憩をはさんで、本会の会員で長崎県美術協会副会長の中村秀世君(昭53法卒)が「西洋絵画の鑑賞のしかた」という演題で、講演会が開かれました。

副題の「作品でざっくりわかる西洋絵画の流れ」に基づいて、ルネサンスを代表するレオナルドダヴィンチのモナリザ、ミケランジェロの最後の審判などの作品に始まり、十九世紀末から二十世紀の絵画に



### 石川・福井地区合同通信三田会報告

窓越しに見える金沢城を包む木々に、紅葉の始まりを感じながら、令和元年11月9日(土)KKRホテル金沢にて、石川・福井合同通信三田会が開催された。

福井通信三田会から、志尾会長をはじめ2名、石川通信三田会からは、徳光会長他3名、計6名の出席があった。

まず山岡恒夫全国通信三田会会長と、瀬戸田誠全国通信三田会副会長から頂戴した、御祝の言葉を徳光会長が代読しスタート。

次に会員交流と知識交換を兼ね、1人5分程度の話題提供が行われた。参加者6名という少人数であったこともあり、近況報告も交えたざつとばらんな交流会となった。会員各々の様々な暮らしの中での、生き方や学び方などが語られ、これからのヒントになる話題が



窓越しに見える金沢城を包む木々に、紅葉の始まりを感じながら、令和元年11月9日(土)KKRホテル金沢にて、石川・福井合同通信三田会が開催された。福井通信三田会から、志尾会長をはじめ2名、石川通信三田会からは、徳光会長他3名、計6名の出席があった。

### 2019年 慶應連合三田会大会 「LEGACY & FUTURE」 — 共に讃えん社中の絆 —

10月20日(日)、毎年恒例の慶應連合三田会大会が盛大に開催されました。当日は昨日までの雨がうそのようであがり、秋らしいすばらしい晴天のもと、大勢の慶應社中(塾員・塾生・家族・教員のみならず)が日吉に集まりました。

全国通信三田会では神奈川通信三田会のご尽力により、たまり場を設けており、今回も全国から多くの塾員が集まり旧交を温めました。

この連合三田会大会の歴史について少し振り返ってみる事にしましょう。慶應連合三田会は慶應義塾の同窓会である各種三田会の横断的組織です。現在、870余りの三田会が登録されているといわれています。

通信卒塾員は、年度三田会や地域通信三田会、職域三田会、他三田会で活動していますが、全国通信三田会は連合三田会「諸会」に所属しています。

三田会大会の歴史は古く、昭和5年(1930年)に義塾の現況や地方三田会の近況を幹部が報告しあう場として始まり、現在の大会とは異なるものでした。昭和18年以降は戦争で中断し、戦後荒廃の中、連合三田会を関西で行おうとの声で、宝塚社長の小林一三氏が後押しし、3日間に亘り豪華に開催され、東京からは小泉信三先生や教授・学生など多くの塾関係者が参加し

ました。その後、昭和38年に義塾同窓会の役割を兼ねた大会を毎年秋に開催する事とし、三田会事務局(4年後に慶應連合三田会)を設置、各三田会代表者懇談会、機関紙『三田ジャーナル』の発行などを行っています。

慶應連合三田会大会は、例年秋に日吉キャンパスで行われ、2万人余りが来場する塾員最大のイベントになっており、講演会、シンポジウム、コンサート等が催され、多数の模擬店出店の他、豪華景品が当たる福引抽選会があります。昭和39年以来、卒業10年、20年、30年の年度三田会から選出された幹事(約1千名)が大会運営を担当する当番年度制をとっています。

通信卒塾員も協力依頼葉書やメールにより運営に参加する事が出来ます。私は、2012年大会総務部に所属、景品(0賞)袋詰めや大会当日の会場警備、宝塚イベント入場整理、会場後片付け、懇親会などを手伝いました。

令和2(2020)年は、いよいよ新日吉記念館使用での大会となります。会場レイアウトは大幅に変更されると予想されますが、通信三田会たまり場へ多くの塾員・家族・塾生などがお集まりくださるようお願いいたします。(平松弘行・記)



### 第11回 北関東合同通信三田会 茨城県牛久市 副会長 山木直人

(令和元)年9月7日(土) 茨城県牛久市 参加者の内訳 \*特別参加・全国通信三田会5人・群馬6人・栃木5人・茨城9人 総員数25人が参加 交流会\*そば処「ふしみ」 会食と会員の交歓会では、グループごとにコの字形に座り、司会者進行で山岡恒夫会長のあいさつに続き、全員から一言近況等をいただき、いつもの三田会らしいさ溢れる歓談で和みリラックスできた。来年は群馬開催になるが待ち遠しくもある。



あるが営業は停止中。昨年12月には再開発事業計画が申請され、シャット・1市民の賑わいを取り戻す広場として、早急な再開発が切望されている。 「神谷傳兵衛記念館」入口にて 仏像は浄土真宗東本願寺の霊園に立つ。120mは阿彌陀仏の光明を12の功德に分け称(た)た「える」「十二光」にちなむ。顔の長さだけで20m、総重量は4千トンにもなる。また、大仏様は5階建て、胎内には胸の位置85mの展望台まではエレベーターで移動できる。とりわけ、空気が澄んだ晴れの日には、「東京スカイツリー」や世界遺産の天下の名峰「富士山」も見ることが出来る。参観者人気の胎内パワースポットあり、霊園の広さは約1万㎡、拝観とお花畑の散策を楽しむ、癒しの一時を得るには最高の場所と言える。JR牛久駅東口の広場には、元横綱「稀勢の里」の手柄があり、角界での在りし日の活躍を忍ぶこともできたので大変よかったです。

浄土真宗東本願寺の霊園に立つ牛久大仏

2019年全国通信三田会秋期幹事会 10月19日(土) 13:00~16:45 三田キャンパス西校舎 513教室

吉浜副会長の司会により開会
最初に下記の通り、議長ならびに書記が選出された。
議長：高橋豊副会長 書記：須賀総務部副部長
次に石川総務部部長より下記の出席確認があり、会議成立の宣言。
幹事総数112名、出席52名(46.4%)、欠席(委任状有)13名(11.6%)
合計58.0%

- I 議事次第
1. 山岡会長挨拶
台風15号・19号の被災地・被災者にお見舞い申し上げます。
資料により報告。慶應通信経済学部卒業後東大教授となった柳川
龍之共著『東大教授が考えるあたらしい教養』幻冬舎新書 2019等々
に触れ、慶應通信卒業生の活躍に言及した。
2. 各部報告(各資料参照)
2-1 企画部：出口企画部長より報告。
2-2 会計：大川副会長より報告。令和元年単年度収支黒字見込み。
2-3 広報部：星野広報部長より報告。会報109号を7月20日に発行。
2-4 渉外部：迫渉外部部長より報告。
2-5 塾員情報部：特になし。
2-6 情報システム部：中澤部長より報告。幹事会ML移行のため各自
のメールアドレスを確認中。→長谷川幹事より質問有、幹事会ML
への返信は発信者宛のみとする設定に変更できないか。→高橋豊
情報システム部担当副会長より、幹事会MLの重要な機能は情報の共有
化にある。→中澤部長より、発信者宛のみ返信するよう設定し、
情報共有化が必要な場合は、幹事会MLを活用するようコメントを
入れるようにする。
2-7 総務部：石川総務部部長より報告。幹事会の名簿を整理中。
2-8 地域連絡部：伏屋副会長(瀬戸田地域連絡部部長代理)より報告。
・北海道：鈴木地域連絡部副部長より報告。都道府県魅力度ランキ
ング2019の第1位は北海道だった(ダイヤモンドオンライン)。
・東北：末永宮城通信三田会会長(小林地域連絡部副部長代理)より
報告。
・北関東：丸尾会計監査(山木地域連絡部副部長代理)より報告。
・東海：伏屋地域連絡部副部長より報告。
・北陸：徳光地域連絡部副部長より報告。
・関西：筒井地域連絡部副部長より報告。
・中国：小河地域連絡部副部長より報告。
・四国：大原地域連絡部副部長より報告。
・九州：堀田地域連絡部副部長より報告。
3. 各地域三田会報告(各資料参照)
・東京：田中副会長(古谷会長代理)より報告。
・茨城：丸尾全国会計監査(山岡会長代理)より報告。2019年12
月14日(土)三の丸ホテルにて創立50周年記念行事開催予定。
・埼玉：大川会長より報告。創立30周年記念誌発行予定。
・大阪：慶友三田会野村会長より報告。大阪慶友会との合同新年会
では毎年学生24~25名参加している。
・神奈川：迫副会長(吉浜会長代理)より報告。2019年10月20日(日)
の連合三田会大会の交流場所を記念館右辺りに確保予定。
・千葉：渡邊会長より報告。新規入会者が少なく会員減少傾向。
・愛知：岩田会長より報告。2020年全国春期幹事会を名古屋で開
催予定、同日創立30周年記念行事開催予定。
・札幌：吉田会長より報告。2020年7月4日(土)創立50周年記念
行事開催予定。
・秋田：白旗幹事(進藤会長代理)より、春期幹事会では秋田にご参
集いただき、また今回秋期幹事会にお招きいただき御礼申し上げ
るとともに、今後とも秋田をよろしくご依頼申し上げますと挨拶。
・岩手：高橋議長より「平成31年3月をもって活動を終了する」と
の西村会長からの手紙を披露し休会になる旨発表有。
・宮城：末永会長より報告。

- ・福島：森会長より報告。
・静岡：前澤会長より報告。心機一転再活動する。当会が2020年9
月頃の第28回東海地区合同通信三田会の幹事を務める。
・群馬：矢島会長より報告。初めて幹事会に出席。創立50周年行事
を盛大に行え皆様のご協力に感謝、歴代の会長に敬意を表す。
・石川：徳光会長より報告。県内図書館に慶應通信のパンフレット
を置くよう依頼したところ、石川県下塾生が7名だったところ5年
で24名に増加した。
・福井：志尾会長より報告。
・京滋：河合全国幹事(戸井会長代理)より報告。
・兵庫：筒井会長より報告。神戸慶友会との連携を検討。学生を支
援する中、慶應通信卒業後の人生を問われ準備して対応したい。
・岡山：大森会長より報告。岡山慶友会との交流を図って卒業生の
勧誘をしたい。
・広島：迫田会長より報告。ITに強い小林君が「ザ・ガ」参加。
・山口：由元会長より報告。会計担当の方が亡くなられ損失大。
・徳島：大原会長より報告。「阿波おどり連」は5年くらいやってい
て年々盛り上がっている。皆様の参加をお待ちしている。
・熊本：田口会長より報告。2019年12月14日(土)総会開催予定、
会長立候補者がいる。
・長崎：堀田会長より報告。2019年11月6日(水)~7日(木)「中津
市の集い」、創立20周年記念事業の一泊旅行予定。

- 4. 次期会長・役員人事
会長立候補者がおらず、山岡会長再任。
山岡会長より次期役員会メンバー紹介。→拍手をもって承認。
5. その他
オブザーバー長澤君(静岡三田クラブ元会長)より、幹事就任
への承諾と共に新生静岡三田クラブをよろしくご依頼と挨拶。
以上により、高橋議長と須賀書記の任が解かれた。
吉浜副会長の司会により下記の通り顧問紹介後、閉会となった。
木村(神奈川)・八木(愛知)・田中(東京)・明石(岡山)・鈴木
(札幌)各顧問 続いて、<記念撮影>

- II 記念講演会：15:15~16:30
講師 慶應義塾大学文学部 安藤 広道 教授
演題「建物からみる三田キャンパスの歴史」
塾の近況報告 16:30~16:45
塾員センター 小島与志生 部長(資料より報告)
「学園のすゝめ」の冒頭の言葉は有名であるが、第17編のむすび
のことばは「人にして人を毛嫌ひするなかれ」とあり、「世の中に
最も大切なものは人と人の交り付合なり。是即ち一の学園なり」と
福澤は論じている。三田会はまさにこのことを実践している。
III 懇親会：17:30~19:30 51名参加：「イタリア食堂TOKABO」



塾員紹介
札幌通信三田会
として初めての
三冠王
小島道央さん
(平2文・9法・31経)

平成31年3月に経済学部
を卒業され札幌通信三田会
として初めて三冠王となり、
現在は札幌通信三田会副会
長として活躍されています。
小島道央さんを紹介いたします。
(聞き手 札幌通信三田会
会長 吉田真二)

Q 慶應義塾への入学動機は？
A 阪神タイガースの大フア
ンで慶應ラグビー部のユニ
フォームがタイガージャ
ー
ジなので、当初より慶應は
好きな学校でした。昭和61
年、慶應大学ラグビー部は
トヨタ自動車と対戦し日本
一となりました。その頃の
慶應ラグビー部は、強くて
憧れていました。勤務して
いた頃、たまたま北海道新
聞で慶應通信の学生募集を
見て、働きながらでも慶應
を卒業できることを知り、
塾創立125年の昭和58年に
入学しました。

Q 小島君は文学部1類を平
成2年、法学部乙類を平成
9年、経済学部を平成31年
に卒業して当会で初の通信
教育の三冠王となりました
が、それぞれの学部で大変
だったことを教えてください。
A 文学部・法学部・スクー
リング(仕事との関係で日
程のやり繰りに苦労しまし
た)。
Q 三冠王となった現在、ど
のような勉強を？
A 卒業後、引き続き法学
部甲類に入学して法律科
目を中心に勉強中です。昨
今、法律の改正(債権法や
相続法など)が相次いだの
で、最新の知識が必要であ
ると実感したことによる。
そして資格試験(司法書
士)や語学(ビジネス英語)
などの勉強もしております。

Q 現在、札幌通信三田会に
所属していますが、全国と
札幌での活躍は？
A 全国通信三田会(総務部
委員。思い出としては、①
卒業生1万人・1万2千人
及び1万5千人突破記念祝
賀会に出席したこと ②
1998年10月、通信教育
開設50周年の記念式典に出
席したこと ③2003年
10月、全国通信三田会創立
50周年記念祝賀会に出席し
ました。特に加藤寛先生の
スピーチは印象に残ってい
ます。④2015年3月、

卒業後25年の塾員招待会に
出席して日記記念館の2階
から後輩の卒業式を見守っ
ており、25年前の卒業式を
思い出して熱いものが込み
上げてくるものがありました。
また、前日に「1990
年三田会大同窓会」に出席
しましたが、7500名もの
塾員が一堂に会しての大同
窓会は圧巻であり、塾員と
しての絆が一層深まったと
思います。⑤2016年10
月に「通信教育課程卒業生
15000人達成記念式典」に
は、準備委員として参加し
ました。祝賀会では、池田
真朗元通信教育部長に再会
できたのが嬉しかったです。
①から⑤は、どれも印象深
く記憶に残っており、全国
の塾員の皆さんと交流する
ことができた役員として貴重
な経験をさせて頂きました。

札幌通信三田会(1993
年より役員をさせて頂いて
おりますが、現在、副会長
として吉田会長を陰ながら
サポートしています。当会
の創立周年記念行事(30・
35・40・45年)に役員とし
て参加したことが特に印象
に残っております。
今年2020年は創立50周
年を迎えるので、全国から
のご参加を期待しておりま
す。今後も、札幌の活動状
況を当会の会報誌「時計台
の鐘」や「全国通信三田会報」
などに積極的に発信してい
きたいと思っております。

わが町紹介 三重県津市-高田本山

皆様こんにちは
私は三重通信三田会の西村と申します。
私たちは、総勢20名弱の小さな通信三
田会です。現在活動としては、年数回の
総会などを含む例会や、新年会などの会
合、そして会報などの発行を行ってい
ます。ちいさな組織でごんまりと地道に
行っています。
私について簡単に紹介させて頂くと、
2007年9月に文科I類を卒業し、卒論
は第二言語習得(英語)に関して書きま
した。慶應通信では、卒業と同時に取っ
てきた教員免許のおかげで転職を果
たし、今では英語の教員をしています。
慶應通信ではたくさんの三重通信三
田会の皆さんに助けられました。そんな
ご縁で、諸先輩方から請われる形で通信
三田会の会長をしています。率直なところ、
日々の授業や仕事のことでばかりで精
一杯で(もとより、そんな暮らしがした
かったので、慶應通信に入って英語と教
職の勉強をしたともいえます)。なかなか
会の活動(私生活も)に力を注がないで
います。
さて、今回は昨年東海合同三田会をわ
が町である津の高田本山で行ったことが

きっかけとなっ
きっかけとなっ
て、その紹介をするよう依頼を受けまし
た。高田本山は本当の名前は「専修寺
(せんじゅじ)」と言います。詳しくは真
宗高田派本山専修寺というのだそうです。
親鸞聖人さまの開いた真宗高田派の本山
というわけで、私達は高田本山と呼んで
います。
2017年に国宝に指定され、地元では
話題になりました。現存する国宝の木造
建築物の中では5番目に大きいのだそう
で、とにかく「大きい」「立派」なのは
間違いありません。このあたりの小中学校
では遠足や写生大会の定番スポットで、
「何か厳かな場所」とだけ思っていました。
国宝として認められると、見方が変わ
りましたが、今でも高田本山はちょっ
とした「ありがたい場所」ということは
変わりありません。まず、周囲の環境に
大変趣があるということです。古い寺内
町の雰囲気はほぼそのまま残っている感
じで、映画のロケ地にもなったほどです。
ぶらっと歩くのが好きな人には、お勧め
です。また、高田本山の横にある高田会
館という施設の食堂「あかり」では、伊
勢芋のころろが食べられます。私は月に

一回は食べに行きます。隠れた三重の味
を体験するには良いのではないと思ひ
ます。
そして、高田本山の片隅にある蓮池は
絶品です。時期になると無数の花が咲い
ています。池にはたくさんの亀が泳いで
おり、時に甲羅干しのためにうようよう
ごめいていて、大変癒しになります。私
が慶大生だったころ、勉強に疲れ将来の
不安に駆られていたころは、よくここに
来て、蓮とカメを眺めながら自分を慰め
ていたものです。この場所で、諸先輩方
を招いて会ができたのは、率直に嬉し
かったです。……以上が、高田本山の紹
介です。少しでも三重のことに、津のこ
とに、高田本山のことに興味を持ってもら
えれば幸いです。ぜひ、いつかまた津
にもお立ち寄りください。
三重通信三田会会長 西村正登(平20文)



国宝になった高田本山御影堂